

2023年度 日本工学院専門学校											
演劇スタッフ科											
舞台ゼミ 3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員				実務経験	有	職種	舞台音楽スタッフ				
担当教員紹介											
授業概要											
舞台スタッフとして業界で活動し仕事としていくうえで、ミュージカルや音芸に携わる機会も少なくないという観点から、舞台図面と同時に、携わった公演の楽譜の解釈も大切になる。スタッフワークのスキルの幅を広げ対応力の向上を目的とする。音感を養うと共に、楽譜を読む力を養うことを学び、楽譜に対する苦手意識を克服し、楽譜から立体的に舞台化する感覚を持てるようにする。											
到達目標											
舞台スタッフとして業界で仕事をしていくうえで、ミュージカルや音芸に関わることも念頭に置き、リズム感、音感を養い、楽曲を聴きながら譜面を追うことができるようにする。演劇スタッフとして楽譜で示されるオーダーに応えられるスキルを身につける。この授業でえたスキルが舞台スタッフの対応力の幅と考え、その向上を目標とする。											
授業方法											
音楽の基本理論を理解し実際に曲を聴きながら、様々なジャンルの楽譜と触れあう。											
成績評価方法											
試験	70%	楽譜に示されている情報をどのくらい理解できているか確認する									
成果発表	20%	理解したことをどのくらい実践できるか実施する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度により評価する									
履修上の注意											
スタッフの仕事と密接に関係する音楽を積極的に理解しようとする姿勢を求める。音楽鑑賞ではない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受講することができない。											
教科書教材											
必要時、資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。教材、機材は教室内のものを使用する。											
回数	授業計画										
第1回	自己紹介・授業概要 前半										
第2回	自己紹介・授業概要 後半										
第3回	楽典・楽譜を読む 音符										
第4回	楽典・楽譜を読む 楽譜										
第5回	楽譜・楽典を読む 反復記号										

2023年度 日本工学院専門学校	
演劇スタッフ科	
舞台ゼミ 3	
第6回	楽典・楽譜を読む 楽譜
第7回	楽典・楽譜を読む 拍子・小節線
第8回	楽典・楽譜を読む 楽譜 J-POP
第9回	楽典・楽譜を読む 強弱記号
第10回	楽典・楽譜を読む 楽譜 クラシック
第11回	楽典・楽譜を読む 記号について
第12回	楽典・楽譜を読む ミュージカル
第13回	試験の振り返り 楽譜
第14回	試験の振り返り ミュージカルの歴史
第15回	まとめ